はじめのいっぽ

いきものいっぱい

No. 3

園庭で見つけたカタツムリ、ダンゴムシ、クロコガネ、アオムシ（アゲハの幼虫）などを飼育しています。図鑑で食べ物を調べて用意したり、霧吹きで水をかけたりして、どんな様子か毎日虫かごをのぞいている子ども達です。

ダンゴムシと　カタツムリ、みーつけた！



ダンゴムシのおうちは　どうやってつくるのかな。



いしやおちばをいれるといいんだよ。

身近な生き物に興味や関心を持ち、図鑑などで調べています。



ほら、ダンゴムシがまるまっているよ。

これでいいかなー。



カタツムリ、つかまえたよ！

カタツムリのおうちができました。なまえもつけたよ。





きりふきでみずをあげるよ。

園の玄関先で見つけた虫が、何の虫なのかわからなかった子ども達。さっそく図鑑で調べてみたものの、本当にその虫かどうか、合っている自信がない様子。そこで、虫博士の園長先生のところへ聞きに行くことにしました。



えんちょうせんせい、これは　なんのむしですか？

これはねー、ずかんにのっているよ。



これは、クロコガネというむしだよ。



ぼくたちがつかまえた　カタツムリもみてください。



うわぁー、ジャンプするんだって。

こうちょうしつのまえには、いろんなむしがたくさんいました。

わからないことがあったら図鑑で調べよう、聞こうとする気持ちを大切にしながら、子ども達の好奇心や探求心を育てていきたいと思います。

さつまいもばたけで　アオムシをみつけました！



ほら、ここにアオムシがいるよ！



ようちえんにもってかえろう。

ここにアオムシがいるよ。





カブトムシのようちゅうのおせわもしています。

生き物の飼育を通して、生き物に対して親しみや愛着を持ち、命あるものをいたわり、大切にする気持ちを育んでいきたいと思います。